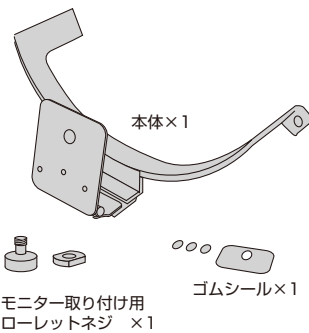
R60/R56 Mini Monitor Stand

SET UP MANUAL

R56 Monitor Stand

R60/R56MINI用モニタースタンド

保証について **改造等を含まない正規装着・通常装着で、装着後１年以内に不具合が発生した場合商品の代替えを致します。（作業工賃の保証は一切致しかねますので予めご了承下さい）**

お読みになった後は、いつでもご使用できるように、大切に保管して下さい。
■本説明書の中で使用されている記号は下記のようになっています。

警 告 安全のために必ず守って頂きたい事。守らないと生命に危険、または重大な傷害につながる恐れがあります。

注 意 安全のために必ず守って頂きたい事。守らないと傷害、または事故につながる恐れがあります。

警 告

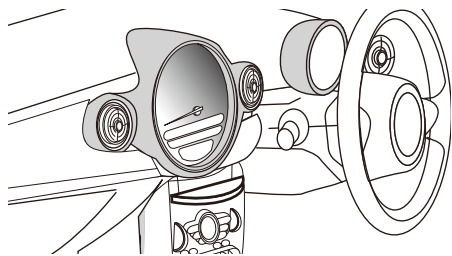
- 本製品はメーターパネルのみ加工を要するため、必ず販売店にて取り付けて下さい。
- 本製品は装着作業時にモニター等の配線設置作業を伴うため高電圧を発生し感電する場合があります
  モニター等のマニュアル指定外のハーネス及び電装部品には絶対に加工を行わないで下さい。
- 車両事故などにより、破損、断線、など不具合が発生する場合があります。不具合が発生した場合すみやかに使用を停止してください。
- 本製品は車両事故などの際エアーバッグな安全装置にに干渉しない位置に装着しておりますが、モニター並びにスタンドが突起物となる可能性があるため車輌の正しい使用方法に基づき安全な運転操作を行ってください。
- お客様は、いかなる部品の加工も絶対に行わないでください。部品の交換は必ず販売店のメンテナンスを受けて下さい。

注 意

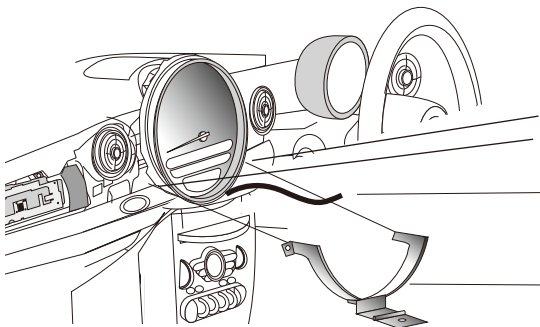
- エンジンがかかっていない時に装着したモニター等の製品を作動させておくと、バッテリーが上がりエンジンがかからなくなる事があります。

取付販売店へのお願い：本取扱説明書は、必ずお客様にお渡し下さい。

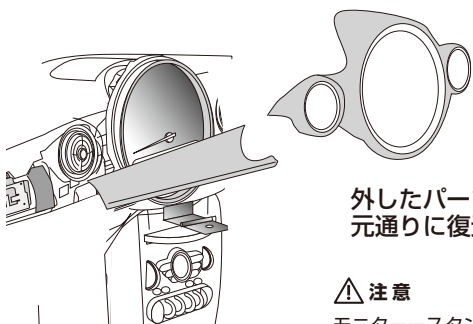
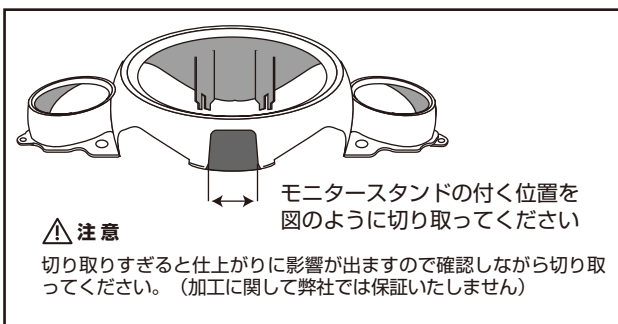
株式会社エイタック 〒223-0056 神奈川県横浜市港北区新吉田5581 Phone.045-595-1730 Facsimile.045-595-1733

R56モニタースタンドの取り付け

メーターパネル・グローブボックスをBMWリペアマニュアルに従い
センターメーターパネルを取り外します。

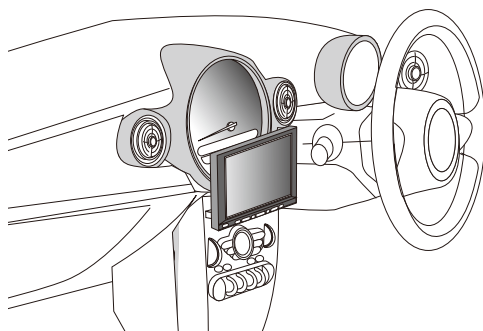
センターメーターを止めているビス2カ所を外します。
この際メーターの隙間を手前に少し広げてモニターケーブル等の通線を
行ってください。

その後外したセンターメーターのビスを利用してモニタースタンドを共締めします。

外してあるセンターメーターパネル下側部分
モニタースタンドとケーブルが通る部分を切り取ります。

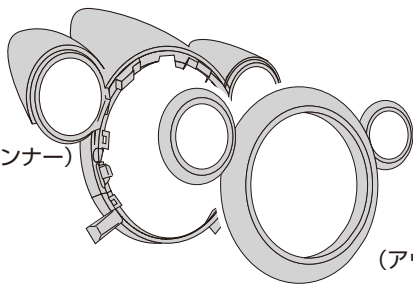
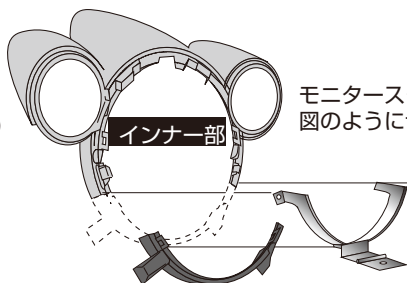
⚠ 注 意

切り取りすぎると仕上がりに影響が出ますので確認しながら切り取ってください。（加工に関して弊社では保証いたしません）

外したパーツをBMWリペアマニュアルに従い
元通りに復元しながらモニターを設置してください。

⚠ 注 意

モニタースタンドは確実に固定してください。緩みや無理な固定をするとモニターのブレや振動による弊害が起きることがあるため細心の注意を払い作業してください。

R60モニタースタンドの取り付け

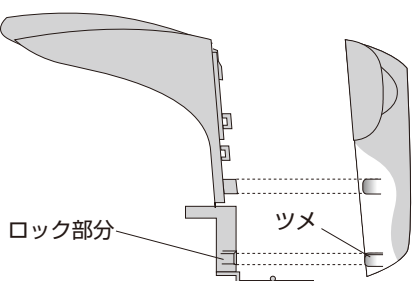
メーターパネル・グローブボックスをBMWリペアマニュアルに従い
センターメーターパネル（アウター）を取り外します。

センターメーターパネル（インナー）の下部分
（インナー部イラスト参照）を切断し
モニタースタンドが取り付けできるスペースを確保します。

⚠ 注 意

切り取りすぎると仕上がりに影響が出ますので確認しながら切り取ってください。（加工に関して弊社では保証いたしません）

センターメーターパネル（アウター）のツメがモニタースタンドのロック部分に刺さるように取りつけてください。

切断した部分は2カ所ビスで固定されていますので一旦オーディオ部分のパネルを取り外す事により、外す事が出来ます。

センターメーターを止めているビス左右2カ所を外します。
この際メーターを少し手前に引き上げてモニターケーブル等の通線を行ってください。
センターメーターを取り付けていたビスでモニタースタンドを共締めします。

センターメーターパネル（アウター）の下部分（アウター部イラスト参照）を切り取り
モニタースタンドが取り付けできるスペースを確保します。

センターメーターパネル（アウター）の下側のツメ左右がモニタースタンドのロック部分に刺さるようにして取りつけます（ツメの干渉があまい場合はカシメたり、ツメの部分にスポンジテープを貼るなどの対策をしてください。